

令和4年1月21日

議会報告・意見交換会報告書

代表者 山口 桂子
記録者 五十嵐浩之
班 員 遠藤 喜昭
" 笹原 隆義
" 野口さつき

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和3年11月16日（火）午後7時～午後8時50分	
2 会 場	市立津山公民館	
3 欠席議員	なし	
4 参加者数	12名（男性12名）	
5 報告内容	議会活動状況 議員定数・議員報酬について	
6 意見・要望等	市 民	議 員
	市民 報酬増に関して各議員はどのように考えているのか。	議員 各議員によって意見は違うが、若い人に立候補してもらい、議会を活性化してほしいという願いもあり、その一環で報酬増の話がある。
	市民 新しい人から立候補してもらうためには報酬を上げるのは良いが、議会の環境(仕事内容)がよく分からないと感じている若者も多いのではないかと。 出席の議員は何かしら志があって議員をやっていると思うが、市に対して何をしたいと思っているのか伺いたい。	議員 当時女性議員が一人しかいなかったため、子育ての事や女性の意見をどんどん出していきたく思った。 議員 遊休農地を整備し、他から農業をすすめるために天童に来てもらえる環境づくりと、モンテディオの新スタジアム建設に合わせ、東側のまちづくりが出来ればと思っている。 議員 議員に対して良くないイメージがあり、政治の概念を変えたいと思った。

		<p>このままではダメだと思い、自分が変えてやろうという気概を持ってやっている。</p> <p>議員 助産婦の仕事をしてきた経験を生かして、子育てや女性の味方として活動し、福祉を頑張っていきたい。</p> <p>議員 高校1年の時に河北町から引っ越してきたが、天童市は便利で住みやすく、とても好きなまちなので、もっと良いまちにしたい。</p>
市民	市民の声を拾って市に届けてもらっているが、定数が減ればその機会も減ると思われるが、どう考えているのか。	<p>議員 かつて議員が30人いて、その後26人、そして現在は22人だが、問題なく運営されている。各議員が頑張れば大丈夫だと思う。</p>
市民	議員報酬の他にももらえるお金はあるのか。	<p>議員 政務活動費として月1万3千円で年間15万6千円ほど使えるが、使途や領収書は市のホームページから確認できるようになっている。</p>
市民	定数・報酬については、来年の9月まで一年近くあるのだから決定できるだろう。早く決定していただきたい。	<p>議員 委員会を通して伝える。</p>
市民	バイパスの東側は何がネックになって住宅などの開発がされないのか。	<p>議員 農地を守っていくという事でバイパスの西と東で線引きされており、東側は勝手に開発できなくなっている。</p>
市民	石橋地区のような小さな住宅団地をバイパスの東側につくってほしい。	<p>議員 学校や商業施設やバイパスも近く便利だと思うが、法規制もあり、なかなか難しい。</p>

	<p>市民 貫津沼の東側が一中の通学路になっているが、数年前に落石があり、工事をして現在ネットを張っているが、それで工事は終了なのか。</p>	<p>議員 執行部に報告したい。 (調査結果) 平成31年4月2日の落石事故以来、転石の危険性がある場所への落石防御柵の設置や木の伐採を行い、安全確保を行った。また、雪解けに合わせて、転石等の調査を専門業者に依頼し、転石及び枯れ木の調査と転石の撤去を毎年実施している。大雨などに伴い、地盤の緩みが懸念される場所については、パトロールの強化や通行止めの措置なども行っている。</p>
	<p>市民 電柵は90%補助の10%負担で購入できるが、オイルヒーターは50%負担である。電柵と同じように90%補助していただきたい。また、毎年6～8月くらいの引渡したが、4月くらいに早められないのか。</p>	<p>議員 執行部に伝える。 (調査結果) 電気柵への補助制度は、もとは国の補助制度(補助率90%)であるが、国の制度では要件を満たせず実用的でないことから市の単独事業として始めた制度である。市の単独事業の補助率も国と同様の90%としているものであり、補助率としては特に高く設定しているものでありご理解いただきたい。電気柵の引渡し時期については、単年度予算執行のものであることから、4月に早めることは困難であるが、できるだけ早めに引渡しできるよう努めていきたい。オイルヒーター設置への補助制度は県の事業であり、県と市で合わせて50%の補助率となっている。来年度以降も凍霜害対策の補助制度として継続・拡充されるよう県に申し伝えていく。</p>

	<p>市民 立宿の若松街道交差点の信号は、いつになったら設置してもらえるのか。</p>	<p>議員 市は現在 5 基の信号機を要望しているが、現在優先順位一位なので、もう少しお待ちいただきたい。</p>
	<p>市民 全国的に車が歩道に突っ込んでくる事故があり、荒原線は通学路にもなっており、ガードレールを設置してほしい。</p>	<p>議員 執行部に伝える。</p>
	<p>市民 鳥獣等を駆除した後は埋めるしかない状況なので、受け入れる施設など作って欲しい。 また、市として廃棄する場所を作るなどの対策をして欲しい。</p>	<p>議員 7 市 7 町中枢連携協定の中に鳥獣対策を盛り込んでもらい、焼却施設や廃棄施設の建設を要望しているところだ。 廃棄する場所については執行部に伝える。 (調査結果) 駆除した鳥獣の処理に関しては、山形連携中枢都市圏農林ワーキンググループの場において、7 市 7 町で共有課題とされているところであるが、共同の焼却・埋設処分施設の設置については、設置費用や維持管理・場所の選定等の問題があり、早期的な対応は難しい状況である。天童市としては、地区ごとに共同の埋設場所を地元の協力を得ながら準備をしていく方向で考えており、また埋葬場所までの鳥獣等の運搬費用や、埋葬にかかる重機等の借上げ費用を市で負担できないかについて検討中である。</p>
	<p>市民 捕獲した猪は食用などにできないのか。</p>	<p>議員 豚コレラ・セシウムの問題、また商業ベースに乗らないという問題もあり難しい。 (調査結果) 議員回答に同じ。</p>

	<p>市民 スーパー農道の歩道の草刈りをやってほしい。以前は草刈りをやっていたが最近では除草剤を撒くだけになっている。自転車やジョギングの人も通り、車はスピードを出す人が多く、視界が悪く危ない。</p>	<p>議員 町内会とも一度協議したいと考えている。 建設課には伝えておく。 (調査結果) 定期的な道路パトロールにより、車両などの走行において安全が確保できないような状況を確認した場合は、その都度、草刈り等の対応を行っている。</p>
7 所 感	<p>今回は若い方々の参加もあり、通学路について、農業のこと等、様々なご意見をお聞きすることができ、大変有意義な報告会でした。</p>	